

## 平成30年10月 水産物部 主要品目の市況

種類	品目	市況の概要	H30年10月 数量(トン)	H30年10月 平均単価 (円)	前年同月比 (数量)	前年同月比 (平均単価)	
1	生 鮮	ま ぐ ろ (本まぐろ)	天然物はカナダ中心の入荷で、取扱数量・平均単価とも前年並みでした。	17	2,885	101%	100%
2		め ば ち	国産(三陸東沖中心)主体の入荷となりました。前年と比べ、取扱数量はやや増加、平均単価は減少しました。	9	1,389	120%	76%
3		は ま ち	高値安定ですが、前年と比べ、取扱数量はやや増加し、平均単価は前年並みでした。	26	1,549	114%	95%
4		あ じ	九州中心の入荷で、取扱数量は前年並み、前年と比べ平均単価はやや上昇しました。	63	556	95%	117%
5		い か	北海道中心の入荷で、高値が続いている。取扱数量・平均単価とも前年並みでした。	46	777	102%	105%
6		さ ん ま	北海道・三陸中心に水揚げが多く、単価安のため、前年と比べ、取扱数量は大幅に増加、平均単価は減少しました。	207	430	193%	78%
7	冷 凍	め ば ち	取扱数量、平均単価ともほぼ前年並みでした。	66	1,289	104%	95%
8		い か	前年と比べ、取扱数量はやや増加、平均単価は前年並みでした。	26	991	116%	102%
9		さ け ま す	チリ銀サケ・秋サケとも動きが鈍いため、前年と比べ、取扱数量は大幅に減少し、平均単価はやや上昇しました。	38	1,154	62%	118%
10	加 工	さ け ま す	前年と比べ、取扱数量はやや減少し、平均単価はやや上昇しました。	59	1,193	87%	113%

### 【増減基準】

- ①前年並み : (+-)5%以下
- ②や や : (+-)6~20%
- ③形容詞なし: (+-)21%~30%
- ④大 幅 : (+-)31%以上